

# シルバー だより

No.54

令和5年7月31日発行

〒488-0054

尾張旭市稲葉町一丁目41-1

TEL(0561)54-5088

FAX(0561)54-9923



令和5年度 定時総会(令和5年6月15日 あさひのホール)

ごあいさつ 会長 加藤 紘司

日々の業務でお忙しい中、本日の定時総会にご出席をいただき本当にありがとうございます。また、来賓の皆様におかれましては、公私ともにご多忙の中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

今年の総会は、新型コロナウイルスの位置付けが2類相当から5類相当に移行され、マスクの着用も屋内外を問わず、個人の判断に任せられるなど、感染対策が大幅に緩和される中、来賓の方々をお迎えし、会員の皆様にも会場へ出席していただく形で開催させていただきました。今後は、基本的な感染対策は行うものの、特別な制限がなくなり、やっとコロナ前の生活に戻れることに大きな幸せを感じているところです。

さて、令和4年度は、本市シルバー人材センターにおきましても、回復の兆しが見えましたが、まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響から脱却できない、そんな一年でございました。

シルバー事業を支える会員数、就業人員が減少しております。また、配分金の単価を見直しましたが契約金額も、僅かに減少する状況でした。

令和5年度におきましては、シルバー事業をより発展させていくため、新規会員の加入促進、新規就業先の開拓などを進めていくとともに「安全はすべてに優先する」との考えから、会員の皆様の安全就業を第一のモットーに業務の充実に努めてまいります。

また、本年10月から始まるインボイス制度への適切な対応や新型コロナウイルスを発した中でのデジタル化の推進に向けた検討など、センターの抱える様々な課題に対応してまいります。

最後になりますが、会員の皆様方には、シルバーの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、健康維持や安全に十分気を付けていただき、少しでも長く、ご活躍いただきますことを心から祈念いたしまして、挨拶に代えさせていただきます。

# 令和5年度 定時総会が開催されました

6月15日(木)、新型コロナウイルス感染症の第5類への移行を受け、文化会館あさひのホールで会員、来賓の参加のもと令和5年度定時総会が開催され、2つの議案が承認された後、報告事項の報告がなされました。

また、書面による議決権行使にご協力いただいた会員の皆様ありがとうございました。

来賓の方々からお祝いの言葉をいただきました



柴田 浩 市長



丸山幸子 議長



青山省三 県議会議員

## <決議事項>

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について

第2号議案 役員を選任について

## <報告事項>

第1号報告 令和4年度収支補正予算について

第2号報告 令和5年度事業計画及び収支予算について

## 総会で新しい理事に選任されました



秋田芳忠さん



白井武男さん



山田祐司さん

## 新役員による理事会が行われました

総会後の理事会で、会長、副会長及び常務理事が選定されました。(任期は令和7年度定時総会まで)  
また、各地域班を担当する理事と3つの委員会の担当理事が決まりました。(折り込みの資料をご覧ください)



- |         |         |         |         |          |         |           |         |
|---------|---------|---------|---------|----------|---------|-----------|---------|
| 熊谷季由 理事 | 山田祐司 理事 | 白井武男 理事 | 秋田芳忠 理事 | 伊藤和善 理事  | 赤尾 博 監事 | 戸田 元 事務局長 | 玉置宗邦 理事 |
| 村瀬和登 監事 | 重丸美利 理事 | 牧永初美 理事 | 加藤絃司 会長 | 神原利子 副会長 | 工藤逸子 理事 |           |         |

生きがいと 地域のニーズを 結びます

安全は 無理せず 焦らず 油断せず

# 令和5年度 会員表彰

定時総会において、尾張旭市長及びセンター会長より会員へ表彰状の贈呈を行いました。受賞されました皆様。おめでとうございます。



会長と表彰式に出席された受賞者の皆さん

## 表彰の種類と受賞された会員のお名前を紹介します(敬称略)

〈長寿会員表彰〉(85歳以上の会員で、直近5年間毎年就業実績のある方)

西崎 勇 伊藤 勝子 加藤 鉦子

〈模範会員表彰〉(会員として10年以上在籍し、直近5年間毎年就業し、就業実績が上位10人の方)

林本 勇 森川 英雄 加藤 陽子 鈴木 光春 志知 茂昭  
加藤 勇 塚本 孝二 山田 和子 和田 健吉 柳瀬 妙子

〈地域班班長表彰〉(地域班の班長として3期(6年)以上在任した方)

岩崎 茂和 山口 榮通子

〈模範役員表彰〉(センターの役員として3期以上在任し、退任した方)

酒井 敏行



長寿会員表彰を授与された伊藤さん

## ハチ刺されに注意! ハチ刺されの予防と対策

今年6月に、会員がハチに刺される事故が発生しました。剪定、除草現場だけではなく、駐車場や施設管理作業でも発生しますので、十分に注意してください。

種 類	スズメバチ	アシナガバチ	ミツバチ
活動時期	7月~10月	7月~8月	一年中

### 【予防】

- ①作業前に就業現場の点検
- ②長袖、長ズボンを着用し保護する。
- ③匂いの強いもの(香水・化粧品・整髪料)を身につけない。
- ④殺虫スプレーを携帯する。

### 【刺されたときの処置】

- ①蜂毒吸引機(ポイズンリムーバー)で毒を吸い出す
- ②きれいな水で洗い、抗ヒスタミン剤を塗布する(かゆみ止め)
- ③過去にハチに刺された人はアナフィラキシーショック症状を起こしやすいので速やかに医療機関を受診する。
- ④センター事務局まで連絡をする(シルバー保険の対応)



「キャッチフレーズ」

「安全就業スローガン」

## 作業現場訪問④9

## 旭前駅トイレ清掃業務



今回は、バリアフリー対応の公衆トイレが2018年5月に共用開始され、最初から清掃業務に従事されている三室悦子さんを紹介します。仕事内容は毎日トイレの清掃作業を1時間2名で交代して行っています。「仕事上の問題点は、異物をトイレに流して詰まる事故が半年で3回ほどありましたが、市役所に対応してもらいました。皆様に気持ちよく使っていただけるようこれからも頑張ります。」とのことでした。 [玉置]

## 愛知医科大学看護学部の学生を受け入れました



令和5年6月6日(火)から8日(木)まで、愛知医科大学看護学部からの依頼に基づきヒューマニティ実習のため1年生の学生4人を受け入れました。

この実習は、地域で暮らす人々との関りを通して、人と生活体験の理解を深めることが目的であり、学生は、草刈や剪定の現場訪問、わらじ作り、チラシの封入作業に参加し、会員が生き



がいを持って元気に働ける理由などについて積極的に話しかけていました。

## 女性のための入会説明会の開催



令和5年2月7日(火)に多世代交流館において「女性のための入会説明会」を開催し、当日は16名の方が参加されました。

当センターで女性が働いている職場などについて説明をしたほか、女性理事(3名)も参加し、実際に働く現場について説明していただきました。

参加者からは、「どのような仕事があるのか」など、積極的に質疑がなされました。

## 会員の皆様へ

## インボイス制度導入に向けて

会員の方で、1,000万円を超える事業収入があり、適格請求書発行事業者登録された方は、**令和5年8月31日(木)までに登録番号をセンターまで報告して下さい。**

## 庭木の剪定受付について

秋冬(9月~3月)の剪定受付に際し、多くの皆様に申し込みいただきありがとうございました。おかげさまで、2月までの剪定の予約は一杯になりました。

なお、**3月以降の受付は、8月1日(火)午前9時**から電話又は直接受け付けます。

編集  
後記

新型コロナウイルス感染症への対応が2類相当から5類相当に変更され、世の中はコロナ禍以前の生活に戻りつつあります。しかし終息した訳ではなく、この感染症がより身近になったように感じます。我々は、日常の中で体調管理、衛生面や免疫力アップなど、今までどおりできることを意識して取り入れていきたいものです。 [工藤]